

JCPA 2022.11.4.  
D-カレッジ 3期生  
シーズン6(9)

名 義

宮崎 涼太郎 (24)

高卒、独身、一人暮らし。  
以前は不働産会社で働いていたが  
現在は失業中。

50分使用

設問

今迄とどんな質問ができるのか。

【問い1】

- (1) 以前の職場はきつかったのか、おなじことにはなれないのか、同じことというのは、くわしくお話ししたのか？
- (2) 営業の仕事をしていて、どの様目の仕事なのか、詳しく教えていただいてもよろしいですか？
- (3) お金を稼ぐのは、何の仕事をするのか、当り前と思われないですか、どうしてそんなに思われないのでしょうか？
- (4) 冒頭で現場見付かず不安で前の仕事をひきす、というお話でしたが、今迄の仕事以外に、ひきす事はありますか？
- (5) 今迄に営業で営業がする会社は、どの様な事があるのか、その会社に、どの様な事があるのか、思っていますか？
- (6) 仕事をしたいと思いはじめた事ですが、宮崎さんの仕事への思い込みについてどう思っていますか？

【問い2】

良かった点

事例IのCCt10 (相応しい・相応しくない)

理由: CLの発言に添って言語的軌跡の中で、感情の部分に焦点をあて、問いかけを繰り返す事で、信頼関係の構築ができ、前職での営業の仕事に対する思いや、就職活動の時の事をたくさんお話ししていただきました。

悪かった点

事例IIのCCt11 (相応しい・相応しくない)

理由: 前職の仕事に対する思いからCLの仕事感についておぼろげなイメージがあったが、質問の意図がうまく伝わらず、繰り返しの質問が多くなりました。ため、15分の中では、CLの仕事感について、内省の促すことができなかった。

主旨

【問い3】

CLは、前職を退職し、現在失業中だが、今の仕事が見付かぬ不安で相談に乗った。そこで、お話を伺うべくと、仕事に対して特に思い込みはなく、そういうお話を聞いて、営業の仕事も、もうやりたくないと思っている。前職はCLの希望ではなく、学校の先生の推薦で決まったという。CLは、自分の仕事感に対する自己理解不足、営業の仕事に対する仕事理解不足、中長期的なキャリア形成を考えた職業選択ができていないという問題点から、次の仕事を決める事に対して不安がある事が現時点での持論。

この後の取り組み

【問い4】

この後は、体育会系の上司さんと、課せられたレベルの達成のためにがんばって仕事をしようとしてCLの経験やスキルを軸に、マイジャカットのwebサイトで、職務経歴シートの作成について提案し作成を通じて、自己理解を深めていく。お話を聞いた営業している会社はないという話や、1つ営業のお話を伺い、以前の会社の営業のお話も、営業はやりたくないのか改めて考えていただく。そして、同webサイトにキャリアシートの作成を促していただく。必要に応じて、各種職業情報や職業情報サイトにアクセスして、情報提供をする。以上を通じて、CLが主体的に複数の選択肢の中から今後のキャリアをどうするか、最良の意思決定ができる様に支援していく。